

夢 名柄っ子

平成28年7月5日 (火)

あなたはどのタイプですか。

校長 大牟禮 里美

いよいよ、1学期のまとめの時期です。しっかり身に付けて夏休みに入って欲しいと願っています。

さて、短気な織田信長を歌った「**鳴かぬなら殺してしまえホトギス**」、工夫する豊臣秀吉を詠んだ「**鳴かぬなら鳴かしてみようホトギス**」、忍耐強い徳川家康を表した「**鳴かぬなら鳴くまで待とうホトギス**」という言葉があります。これを「勉強を熱心にやらない子ども」への対応や考え方に例えてみたいと思います。

短気な信長流では「**もともとやる気がないのだから、これからもやる気が起こるわけがない。ほっておけ。**」あきらめ、子どもの可能性を信じないタイプでしょうか。

工夫する秀吉流でいくと「**やる気が起こらないのは何か原因があるはずだ。どうにかしないといけない。**」と色々な工夫を凝らしてアタックするタイプでしょうか。

忍耐強い家康流は「**今は我慢して見守ることが大切だ。今、いろいろ言うと、なおさら反抗してやらなくなる。**」と、チャンスをじっと待つタイプでしょうか。

私は、子どもの実態や性格によって多少の差はあっても保護者や教師は**工夫する秀吉流**であるべきではないかと思えます。忍耐強い家康流も大切ですが、「いつかは勉強するようになるだろう。」と待っているうちに、家庭学習の習慣や基礎学力が身につかず、あっというまに小学校が終わり、高校受験へ…ということになるかもしれません。**家庭学習の習慣や基礎学力の定着は、学校と家庭の協同作業です。**

子どもの成長は直線的ではありません。時に変化があるのは普通です。子どもの変わる可能性を信じ子どもと対峙することが大切です。

「名柄の子供たちはやればきっとできる、大きな可能性を秘めているんだ。」と思いながら、先生方は日々取り組んでいます。

<この木何の木？>

学校の玄関前に植えられている、赤い花がきれいな木があります。皆さん、この木の名前をご存知ですか？
答えは**鳳凰木**です。世界三大花木の1つだそうです。



が、いつ、誰が植えたのか謎です。

知っている方がおりましたら、ぜひ学校まで情報をお寄せください。

←6月中旬の様子

本格的な夏に備えて ～ハブ対策&大雨時避難訓練～

例年より10日ほど早い梅雨明けでしたが、これからの本格的な夏に備えて、学校でも2つの取組を行いました。

6/11(土)には**大雨時避難・集団下校訓練**を実施。班ごとに分かれて登下校で歩く道の点検をして、最後に**集落安全マップ**を完成させました。



6/14(火)のハブ対策教室では、昨年度に続いて奄美病害動物研究所の服部先生を講師に迎え、実物のハブを使って習性や毒の特性、注意点を詳しく教えてもらいました。実物のハブに触ったりも。



今年7/3にやっと(?)台風1号が発生しましたが、6月には九州各地で大雨の被害も出ています。

また、豊かな自然に囲まれて生活しているということは、ハブやハチなどの被害の危険もあるということです。自然災害や身のまわりのことについて家族で話し合っておくことも大切ですね。

7月の行事予定

日	曜	おもな行事
3	日	焼内湾クリーンアップ作戦(8:00~10:00)
5	火	PTA登校指導(重, 伊藤), 第2回校外生指連(16:00~), 村P連役員会(17:00~)
6	水	水泳学習(5・6校時)
7	木	耳鼻科検診, 授業参観(5校時), 学校保健委員会(6校時), 学級PTA, 祝賀会実行委員会(17:00~)
9	土	水難事故防止教室inタエン浜(兼:家庭教育学級)
11	月	第1回学校評議員会
12	火	高校説明会(田検中会場)
14	木	児童生徒会活動(6校時), 地域貢献活動
15	金	公立高校定員策定等に係る地区説明会
20	水	終業式, 愛校作業(児童生徒は昼までで下校)
31	日	親子会主催 魚獲り大会・バーベキュー大会

今年も元気にみんなで学習 ～村内小・中 集合学習～

中学校（6月8日）



年2回実施される集合学習の1回目が小・中とも6月にありました。小学1年生にとっては初めて村内の1年生が集まり、日頃とは違うたくさんの同級生との学習に励みました。中学校は全員合唱やノネコの講話、小学校は体育や教科の合同授業を楽しみました。次回は11月。それまで様々な機会に親睦を深めておくようにしましょう。

小学校（6月10日）



村内小学校 集団宿泊学習 ～集団行動を学び、親睦を深めた3日間～



5月31日(火)からの2泊3日で、村内5年生と一緒に Kさんが宿泊学習に参加しました。降雨もあってプログラムの変更等もありましたが、他校の5年生との親睦を深める体験ができました。集合学習直前でもあり、友だちを増やすのにも最適な行事となったようです。

初夏のスポーツ祭り

① 第1回校内縄跳び大会(6月22日 水)



今年も名柄校の伝統になりつつある縄跳び大会の1回目が行われました。昨年度は、2回目・3回目で新記録が誕生し、子どもたちの成長を実感した取組でした。今回、初めて参加した Kさんと Sさんも上級生からの声援を受けて一生懸命頑張りました。

今回の目玉は、二人手つなぎ跳びの記録更新です。前回 Kさんと Kくんが樹立した187回を超える240回を記録したのが TくんとHくんペアでした。そこでのリードもあり、シャイニングチェリーヘビースカイトームの優勝に終わった第1回大会。2回目以降も楽しみです。



② 親睦グラウンドゴルフ大会(6月26日 日)

こちらも毎年恒例となった活性化委員会主催のGG大会。予算の都合で午後の親睦会はなかったものの、多くの集落の皆さんにも参加していただき、約60名での大会となりました。今年は趣向を凝らし、子どもたちや年配の方にHCをつけて実施したところ、大接戦となり、各順位での決定戦まで行われました。青空の下での清々しい取組でした。



③ 奄美パーク キッズダンスフェスタ(6月19日 日)

Kさんと Rさんがダンスを習っていることは以前から話は聞いていましたが、ようやくそれを目にできる機会がありました。当日は6組ほどのダンスチームが次々と演技を披露する中、最後に舞台に登場したのが二人が通っている AMO DANCE SCHOOL。ソロパートや中心で踊る姿に圧倒されました。今度ぜひ学校でも培ったダンスの腕前を見たいものですね。

